

6 環境教育と普及啓発事業の推進

1 環境教育

環境問題を解決するためには、私たち一人ひとりが人間と環境とのかかわりについての理解を深め、豊かな自然や快適な環境の価値についての認識を高めることが必要である。

学校教育においては、児童生徒が環境を大切にし、よりよい環境づくりや環境の保全に配慮した行動がとれるようにするため、小・中・高等学校を通じ、児童生徒の発達段階に応じて、社会科、理科、家庭科等の教科や道徳、特別活動、総合的な学習の時間など学校の教育活動全体で、地域の実態に即した実践的な環境教育が推進されている。

環境教育推進のために、岡山県、岡山県教育委員会から、次の指導資料等が発行されている。

「環境教育指導の手引き《小学校編》」平成6年3月

「環境教育指導の手引き《中学校・高等学校編》」平成8年3月

「おかやま環境学習プログラム集」平成13年3月

「岡山の環境 岡山県環境白書ジュニア版」平成17年3月

さらに、毎年県内全ての小学校高学年を対象とした「守り育てよう！私たちの川」を作成・配布している。

これらの資料を手がかりとしながら、各学校においては児島湖の環境保全に向けて、児童・生徒の暮らしや地域に根ざした環境教育が実践されている。

流域市町の学校が独自に取り組んでいる環境教育（平成16年度～）

学 校 名	研 究 課 題
岡山市立西小学校	生活排水についての学習
大井小学校	水辺教室
足守中学校	足守地区環境学習会、足守地域の水質調査
倉敷市立天城小学校	倉敷川探検、清掃活動
玉野市立八浜小学校	清掃活動、児島湖の魚を調べよう、野鳥観察
庄内小学校	学区探検（生物調査、清掃活動）
八浜中学校	ヨシ植栽・刈り取り及び製紙体験、地域を調べよう
庄内中学校	地域ボランティア活動（清掃活動等）
早島町立早島中学校	児島湖流域清掃大作戦参加
県立岡山操山中学校	水質調査
岡山一宮高校	笹ヶ瀬川における水質形成
高松農業高校	足守川の清掃、スイゲンゼニタナゴ飼育保護活動
倉敷天城高校	倉敷川の水質調査、テキスト「岡山県の河川環境と淡水魚」製作
倉敷南高校	吉岡川の清掃、児島湖流域清掃大作戦参加
玉野光南高校	清掃活動
総社南高校	水質調査
関西高校	足守川の水質・生物調査
明誠学院高校	笹ヶ瀬川の環境美化活動
倉敷翠松高校	児島湖流域清掃大作戦参加

資料：環境管理課調べ

2 児島湖流域水質浄化研究助成事業

県では、流域内の高等学校等の生徒が児島湖及びその流域河川の水質浄化及び環境保全に係る調査研究等を行うことにより、生徒の水質浄化意識の高揚と地域の水質浄化啓発活動の促進を図ろうと、平成元年度から調査研究を行う高等学校等への研究助成事業を行っており、平成9年度までに延べ76校が研究に取り組んできた。

なお、平成10年度から児島湖流域水質浄化研究助成事業は全県を対象にした清流保全研究助成事業に統合され、平成17年度は児島湖流域から2校が助成対象となった。

児島湖流域水質浄化研究助成事業 年次別実施状況

学校名	H 元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	
高松農業高等学校																		○
興陽高等学校																		
岡山工業高等学校																		
関西高等学校																		
山陽女子高等学校・中学校																		
真備学園高等学校																		
芳泉中学校																		
倉敷工業高等学校																		
水島工業高等学校																		
倉敷西中学校																		
倉敷北中学校																		
多津美中学校																		
東陽中学校																		
玉野光南高等学校																		
清心女子高等学校・中学校																	○	
総社東中学校																		○
計	4	6	8	6	8	11	11	11	11	2	2	3	3	2	1	1	1	2

資料：環境管理課調べ

3 普及啓発事業の推進

(1) 児島湖流域環境保全推進月間行事

児島湖流域の環境の保全について、県民の認識を高めていくとともに、実践活動の輪を広げて行くことを目的に、昭和62年度に児島湖流域環境保全推進月間（毎年9月）を設けて以来、「児島湖流域環境保全対策推進協議会」を構成する県、県議会、国、流域市町及び民間団体等が一体となり、児島湖流域清掃大作戦などの各種行事を実施している。

平成17年度に実施した児島湖流域環境保全推進月間行事の概要は、次のとおりである。

児島湖流域環境保全フェア

児島湖流域の環境保全についての理解を深めるため、児島湖流域環境保全対策推進協議会加盟団体等約70人の参加を得て開催した。

ア 児島湖流域環境保全推進ポスターコンクール入賞者表彰式

日 時 9月1日（木） 13:30～14:30

場 所 JR岡山駅イベントスペース

参加者 受賞者、協議会加盟団体等約70人

内 容 ・ポスターコンクール入賞者表彰式
 ・街頭キャンペーン（クリーンネット配布）

イ ポスター・パネル展

期 間 9月1日（木）～5日（月）

場 所 JR岡山駅イベントスペース

内 容 ・ポスターコンクール入賞・入選作品（100点）の展示
 ・普及啓発パネル等の展示

児島湖流域清掃大作戦

9月4日（日）児島湖流域11か所において一斉清掃を実施し、約4,150人の参加を得て、約55.7トンのゴミを回収した。



参加者数及びゴミ回収量の推移

	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
参加者数（人）	4,907	4,310	4,560	4,389	4,500	台風の	4,148
ゴミ回収量（ト）	57.7	49.1	69.3	52.7	50.1	ため中止	55.7

児島湖流域環境保全推進ポスターコンクール

児島湖環境保全意識の高揚と実践活動への取組みの契機とするため、流域市町の小・中学校の児童・生徒からポスターを募集し、100点の入賞・入選作品を選んだ。

応募点数（小学生の部：1,416点・38校、中学生の部：479点・15校）

入賞点数（小学生の部：7点、中学生の部：7点）

入選点数（小学生の部：63点、中学生の部：23点）

応募作品数の推移

	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
小学校	2,054	1,706	1,626	1,916	1,638	902	1,416
中学校	102	210	128	141	147	296	479
計	2,156	1,916	1,754	2,057	1,785	1,198	1,895



H18年度入賞【県知事賞】

小学校5年生の作品



H18年度入賞【県知事賞】

中学校3年生の作品

普及啓発

テレビ、ラジオ、新聞などのマスメディアやホームページ（「児島湖環境情報サイト」）による啓発や、流域市町におけるポスター・パネル展の開催等啓発に努めた。

さらに、クリーンネットを街頭キャンペーンや地域と下水道のふれあいデーなどの行事で配布し、家庭における水質浄化対策の推進に努めた。



街頭キャンペーン

下水道ふれあいデー

処理場見学状況



ア エコーはがきの作成

ポスターコンクールの知事賞作品（小・中学生各1点）をデザインしたエコーはがきを、50,000枚作成し、流域市町の主要郵便局で発売した。

イ クリーンアップキャンペーン

財団法人岡山県環境保全事業団の協力を得て、ラジオスポット放送を実施した。

ウ ポスターの作成

ポスターコンクールの知事賞作品（中学生の部）をデザインしたポスターを作成し、月間行事への参加を広く県民に呼びかけた。

エ パンフレットの作成

児島湖の概要や状況をわかりやすくまとめたパンフレット「育てよう！美しい児島湖」を作成し、流域市町内の小・中学校、環境保全団体等に配布した。

合併処理浄化槽普及促進支援事業

児島湖流域の単独処理浄化槽設置者に対し、合併処理浄化槽への転換を促すためのリーフレットを配布した。

配布実績 H16：16,000部 H17：18,500部

(2) 生活排水対策に係る普及啓発

児島湖をはじめとする県内の公共用水域の水質汚濁の要因として、生活排水の占める割合が大きいことから、マスメディアの積極的な活用、地域における学習会・講習会の実施、普及啓発資材の作成・配布等により、生活排水対策について県民に広く普及啓発を行っている。

・マスメディアを通じての普及啓発

新聞紙面への掲載
テレビスポット放送
ラジオスポット放送

・地域における学習会・講習会の実施

・普及啓発資材の作成・配布

パンフレット
油こし紙
クリーンネット